

ながの 行田市立長野中学校

職場体験



第2学年

特色

- 子供たちのコミュニケーション能力の低下や、問題行動の原因の一つとして、体験活動の不足があげられる。そのために、いかに学校・家庭・地域社会が連携して、社会体験活動を積極的に推進するかが重要な課題となっている。そこで、中学2年生は、不安定な時期であると同時に多感な時期でもあり、いろいろな事実や知識を吸収できるこの時期に、生きていくために必要な経験と知恵を身につけさせたい。「生きること」を大切にするキャリア教育の一環として「職場体験学習」を実施する。

生徒の感想

- 接客するにあたって、どんな人にも平等に笑顔で接するということを教えていただいた。
- 人とのコミュニケーションの取り方や社会でのルールやマナーについて学ぶことができた。社会に出た時の服装や言葉遣いにも気をつけていきたい。

成果

- 地域の職場で仕事を体験することで、勤労の尊さを学び、実際の職場を訪問し、将来の職業選択への体験を得た。さらに、誇りと責任をもって働く人々に直接ふれることにより、勤労の貴さや意義を学びとった。訪問先でのあいさつ、言葉遣い、人間関係などの大切さを知り、人間として生きていく上で必要な社会性を高めることができた。